

# SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・  
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

**NPO法人 地域福祉サポートちた**

## もくじ

□新年の代表あいさつ .....1P

- サービスマーケティング報告会 .....2P
- インターンシップ報告 .....3P
- 長久手町協働まちづくり連続講座 .....2P
- インフォメーション .....4P
- 会員団体紹介 .....2P
- NPO職員リレー .....2P

## 「共生型居場所」福祉・教育両面から拡充を

代表理事 岡本一美

新年明けましておめでとうございます。昨年、私たちの生き方、暮らし方、働き方についてこれほどまでに深く考えさせられる年はありませんでした。3月の大災害に、日本ばかりか世界中が何か私のできることをと、人が動き、物資が運ばれ、資金が集まり、市民の温かい気持ちが行き交った1年でした。しかし、まだまだ被災地の方々が安心して暮らすための生活基盤が整ったわけではありません小さくても息の長い支援活動を継続していきたいと思えます。



社会福祉法人ネットワークみやびが建設中の特別養護老人ホーム模型

さて、10月に開始した「共生型居場所づくり」をテーマとした協議の場も3回を終了。現在、NPO法人ネットワーク大府が、社会福祉法人格を得て、特別養護老人ホームを建設中ですが、障がい者雇用に

貢献したいと1階食堂の調理室を大きな間取りにしています。施設利用者や別施設で行う学童保育の子どもたちのおやつに彼らの洋菓子をを用いつつ、商品展開をと夢は膨らんでいます。

同様の考え方は、NPO法人だいこんの花が知多市に建設を予定している高齢者住宅併設の共生型サロンのプランにもあります。「地域の誰もが集い、支え合う拠点に」との想いが、知多地域福祉NPOの共通コンセプトです。

半田市社会福祉協議会が民家を改修して設置したおっかわハウスでは、多世代交流サロンとNPO法人菜の花が運営する放課後児童クラブ、障がい者の宿泊訓練施設、障がい者の育てた朝どり野菜を販売する屋



外遊びスペースも十分で、大きな木が目印のおっかわハウス

外スペースを併設。課題の駐車場は、中学校が協力。中学校からは、生徒の体験活動のコーディネートを求められ、社協と学校の連携が始まっています。

りんりん茶屋で進めた協議では、とくに学校とNPOが同じ方向を向くには、教員研修等に強い想いを持ったNPOとの出逢いの場をつくる必要があるなどの意見を交わしました。

拡充のために最も大切なのは志を持った人であり、新設でなくとも既存の場を「いつのまにか共生型居場所になっ



NPO法人りんりんが運営するりんりん茶屋で開催した第3回協議の場

た」というように導く「コーディネーター」が重要で、居場所が一人ひとりの課題に市民が対応する、敷居の低い福祉相談窓口になるよう働き掛けていきます。同時に、学校との連携を通して、こうした場の持つ教育力を最大限生かす、多世代交流を進めていきます。

「共生型居場所」が福祉と教育両面から拡充され、多世代で支え合う地域づくりを実現するロードマップを知多地域から発信していきます。詳細は、法人HPをご覧ください。

## ■サービスマーケティング報告会

12月17日(日)サービスマーケティング活動報告会が日本福祉大学美浜校にて開催され、学生による活動・研究報告の発表が行われた。受け入れしたNPOの現場より活動直後の学生について、個人差はあるものの積極性に欠けるなどの評価もあったが、報告の多くにNPOへの提案がなされており、学生の率直な気付きや成長に目を見張るものがあった。

報告は、NPOの若手人材不足を給与面から考察し、仕事に魅力を感じるよう双方の努力が不可欠としながらも自らの給与を高める努力の必要性や、地域密着型の広報手段、地域福祉の発展のために社会福祉協議会との連携について言及したもので充実していた。次年度実施に向けて大学とNPOとのさらなる連携を深めたい。

## ■長久手町協働まちづくり連続講座

住民と行政のパートナーシップによるまちづくりを目指し、これに必要な知識を学ぶ機会の提供と担い手づくりを目的に、全3回(11/27、12/3、1/14)の協働まちづくり連続講座(人材育成)を長久手町より受託し、2回目を終えた時点で、全50名の参加となっている。

また、11月8日ボランティアネイバーズの三島氏を講師に迎え、協働促進のための職員研修も実施した。

まちづくり講座の内容は、知多地域の事例から地域でNPOが果たす役割を紹介後、日常の地域課題を見つめる中から、目指す将来像についてグループワークをした。どのグループも、老若男女が交流できる場が地域の中に必要だと語り合い、最終回の暮らしの在り方、まちづくりを考える。

長久手町は、協働に関する取組みは4年目を迎え、21年3月「長久手町地域協働計画」を策定、翌年6月「ながくて協働ルールブック」を作成以降、主な取組みとしてコミュニティ助成を設け、まちづくりセンターを拠点に「まちセンカフェ」を市民ボランティアとともに企画



運営している。今年10月、町長に就任した吉田氏の所信表明より、「絆」で結ばれた「生きとし生けるものがつながって暮らすまち」長久手町の取組みが、県内各地への啓発につながりたい。

## ■高齢者が安心して暮らせるまちづくり ワークショップin愛知



医薬分野のエーザイ(株)とmomo ※とサポートちたの3者共催で、12月4日高齢者を

取り巻く課題、とくに認知症の普及啓発のためのアイデア出しをした。エーザイは北海道を始め、全国各地のNPOと取組んで課題解決をすすめる、中部地区初となる今回の開催は、momoの融資先やボランティアスタッフや薬学生、サポートちたの会員団体や日福大の学生が参加し、総勢31名の自由に飛び交った意見を参考に、課題に直面するNPOの映像化をすすめる予定。

※コミュニティ・ユース・バンクmomo  
2005年10月、20-30代の若者が中心となり、市民による市民のためのNPOバンク(金融システム)として誕生し、東海3県の持続可能な地域づくりを行う事業に融資を行う。

## NPO担当職員リレー

### 一宮市 企画部地域ふれあい課 川合信嘉 氏



白と黒でシンプルさが目立つ名刺の持ち主。NPO法が施行された平成15年10月に入庁し、福祉課へ配属され5年後、移動と同時に愛知県社会活動推進課へ1年間の派遣のち一宮市に戻り、現在に至る。

市職員に応募した動機は、週末スキーを堪能するため休日が確保

された生活を選んだ。基本、自由人を目指す姿勢は今も変わらないが、協働事業に多方面で活躍している今のフットワークの良さは、県派遣期間中の多くの出会いによって生み出され、NPOの熱い想いに衝撃を受けたそうだ。その当時、ボラみみの織田さんを始め、星野さん、毛受さん、戸枝さん、今井・岡本コンビもいい刺激になった。刺激と言えば、当法人のマネジメントセミナーでの市民力に圧倒されつつも対応力を培う場にもなった。

育ち合いや人とのつながりを大切にしているからこそ「場」を大切に、頑張っている人の足を引っ張らないで、下から支えるような支援をしたいと語る川合さんはcom-cafe三八屋で肩書が外れる時間に出没し、いろいろな人との飲む時間を楽しむ。138NPOと市民テレビ放送局「PACいちのみや」の顔も持ち、粋にとらわれない行政活動家。

## ■愛知県2年目職員インターンシップ報告

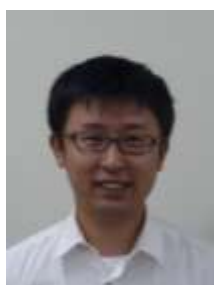
現場体験型研修は、この機会を通じてNPOについて理解を深め、県民との協働の必要性を認識するとともに、県民の視点に立った行政運営への意識を高めることを目的に、県の新規採用職員研修の一環として平成19年度より実施されている。5年目の今年は7月～12月までに10名（写真）を受け入れた。

6日間の研修期間の中で、NPO基礎知識、知多地域福祉ネットワーク論、NPO現場見学バスツアー、NPO現場体験を中心に組み入れ、都度あった理事会、生活支援員研修、地域の居場所立ち上げ指南塾、各市町職員研修、新しい公共支援事業の協議の場に参加、また新しい公共支援事業の審査会にも同行した。研修を終えた研修生からみえるNPOは、地域の現状と課題、問題解決のプロセスを明確に捉えていると評価している。一方、行政の分野間の協力不足を認識したが、行政への信頼度と期待が分かり、NPO法人や市民をはじめとする民間と行政の一層の協力体制を築きたいとしている。

期間  
7月13日～12月15日



①安井裕美子  
産業労働部  
労政担当局  
労働福祉課  
施設調整G



⑤太田浩一郎  
建設部  
建設総務課  
知多建設事務所  
河川港湾整備課



⑧北野花香  
健康福祉部  
児童家庭課  
愛知学園



②伊藤好恵  
農林水産部  
農林政策課  
東三河農林水産  
事務所  
田原農業改良普及課



⑥井上美妙  
健康福祉部  
医療福祉計画課  
江南保健所  
健康支援課  
こころの健康推進G



⑨坂野敏宜  
農林水産部  
農林政策課



③内山慎太郎  
農林水産部  
畜産課  
西部家畜保健衛生所



⑦宮村沙知子  
健康福祉部  
医療福祉計画課  
春日井保健所  
健康支援課  
地域保健G



⑩上杉有美  
健康福祉部  
障害福祉課  
コロニー養楽荘



④角田望美  
建設部  
建築指導課

### 不登校・ひきこもり家族支援フォーラム(参加無料)

テーマ 「ゆるやかに社会へ…家族の関わり方」

講師 秋田敦子さん(わたげ福祉会 理事長)

日時 2012年2月11日(土) 13:00～16:00

場所 知多市青少年会館

対象 不登校やひきこもりに悩むご本人や

そのご家族の方、またその支援をおこなう方

講演後は、グループシェア、個別相談を行うため予約が必要

申込・問合せ先 N)地域福祉サポートちた ☎0562-33-1631(市野)



# サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

## 東日本大震災物資支援報告

「あいち・なごや東日本大震災ボランティア支援連絡会」を通じ、一宮市NPO講座でお世話になった、のわみ相談所様より兵庫県「NPO法人愛の架け橋プロジェクト」さんを通じて米を陸前高田市内の仮設住宅に届けられました。

## ■第20回「住まいとコミュニティづくり活動助成」

<対象>○社会のニーズに対応した住まいづくり○住環境の保全・向上○地域コミュニティの創造・活性化○安全で安心して暮らせる地域の実現○その他、豊かな居住環境の実現につながる活動

<助成期間>2012年4月1日～2013年3月31日

<助成金額>1件あたり100万円を上限

<募集期間>2012年1月13日(必着)

<申込書提出先・問合せ>一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係) ☎ 03-3586-4869

<http://www.hc-zaidan.or.jp/>

## ■第13回社会貢献基金助成

<対象>○高齢者福祉事業○障害者福祉事業○児童福祉事業○環境・文化財保全事業○国際協力・交流事業

<助成金額>1件あたり200万円を上限

<助成期間>2012年4月1日～2013年3月31日

<募集期間>2012年2月末日(必着)

<申込書提出先・問合せ>社団法人全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金助成 運営事務局

<http://www.zengokyo.or.jp/social/index.html>

## ■なごや環境大学 共育講座

「災害弱者避難訓練の実際」

<日時>1月21日(土) 14:00～15:30

「東日本大震災で災害弱者がおかれた状況」

<日時>2月18日(土) 14:00～15:30

<場所>ウイルあいち <受講料>500円 <定員>50名

<連絡先>日本 ALS 協会 愛知県支部(玉木)

FAX0567-32-2976

## ■2011・女性たちの今～あらゆる場へ、女性の参画を～

<日時>1月29日(日)13:00～16:00

<場所>知多市勤労文化会館つじホール、託児付・参加無料<定員>500名<締切>1月20日<問合せ・申込>地域開発みちの会(吉見) ☎ 0562-47-1079

## ■あかり講演会「外から見た日本」

<講師>山本恵志郎(元日本航空パイロット)

<日時>1月29日(日)13:30～15:30

<場所>常滑市鬼崎公民館・講義室、入場無料

<連絡先>NPO 法人あかり ☎ 0569-35-4185

## ■「相続、紛争実例から学ぶ工夫」

<講師>加藤洪太郎(弁護士)

<日時>2月9日(木)10:30～12:00 <費用>1,000円

<問合せ>(有)セントラルオフィス(担当:森岡) ☎ 052-791-4310

## ■ぷち婚活「コラボ・チョコでハッピーバレンタイン」

話が苦手な人もチョコと一緒に作る過程を楽しめる内容。

<日時>2月12日(日)13:30～16:30

<場所>半田市立さくら小学校家庭科室(生涯学習施設) 半田市東洋町1-12-1 NPO法人ぱれっと(担当:三ツ井) 連絡先:npo.palette.aichi@gmail.com

## □■スタッフ募集■□

【だいこんの花】訪問ヘルパー、看護師、デイサービスヘルパー、障がい者(児)に対する支援ヘルパー等募集中 <面接に関する問合せ>NPO法人だいこんの花 ☎ 0562-85-5000、0562-54-1025 ボランティアも同時募集中

【東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛】グループホーム常勤職員(夜勤対応可能な方)募集中<面接に関する問合せ>NPO 法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛(佐々木) ☎ 0562-36-0085

【to ピア】サービス管理責任者(障がい者の保健・医療・福祉・就労・教育の実務経験が5～10年以上で、来年度研修受講可能もしくは要件を満たしている方。<面接に関する問合せ>NPO 法人 toピア(小久保) ☎ 0569-23-1152

## NPO現場見学バスツアー

1月17日(火) 9:30～16:30 定員26人

2月16日(木) 9:30～16:30 定員8人

参加費 5,000円(昼食代別途)



オプションバスツアー常時受付中！  
目的に合わせて企画します。(担当:江端)



特定非営利活動法人  
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1  
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631  
Fax 0562 (33) 1743